

保健通信

平成26年5月7日
益田翔陽高等学校 保健室



うらかな春の日ざしに、色とりどりの花が咲く季節になりました。「咲」という漢字には、もともと「笑う」という意味があるそうです。たくさんの花が咲くように、生徒のみなさんの笑顔があふれる学校生活になるよう、保健室より応援していきたいと思えます。

保健相談部 メンバー紹介



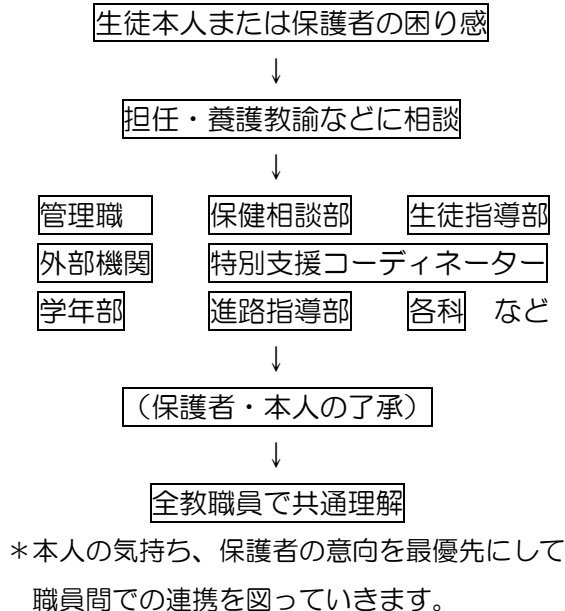
瀧野 和宏 (理科)・・・快食、快眠、快便、健康第一で。
龍河 扶美 (英語)・・・Bloom where God has planted you.「笑顔」を大切にします。
野津 広 (保健体育)・・・「素」志貫徹。いろいろな出逢いを大切にしようと思っています。
山本 浩司 (電子機械)・・・遅く寝ても朝早く目覚めるようになりました。
錦織 彰徳 (総合学科)・・・1年間、「体調管理を万全に！」と思っています。
坪倉真理子 (養護)・・・ブームは黒酢を飲む事。「笑」と「循環」を大切にしていきたいです。

本校の特別支援体制について

本校では、医療・学習面について、何らかの支援、周囲の理解が必要な生徒さんが、より安全で安心して学校生活を送ることができるよう、次のような校内体制をとっています。お子さまの普段の様子や卒業後の就労についてなど、何かご心配なことがありましたら、担任または各担当者に遠慮なくご相談いただければと思います。



校内支援体制



特別支援コーディネーターとは？

主に、担任・保護者・校内関係部署・外部の関係機関との連絡調整役をしています。多数の生徒を抱えた担任に代わり、保護者の方に直接連絡させていただくこともあります。

また、医療・学習面において教職員全体で共通認識をもって指導できるよう情報提供などを行います。

外部関係機関とは、SC (スクールカウンセラー)、WIND (西部発達障害支援センター)、ぴらっと (相談支援事業所)、益田養護学校等、本校の特別支援にご協力いただける機関のことを指します。

今年度の特別支援コーディネーターは、龍河 (たつかわ) <英語担当、保健室常駐> が担当します。

スクールカウンセラー (SC) による相談について

本校では臨床心理士の先生が定期的に来校され、相談室においてカウンセリング (相談および助言) を実施していただいています。お子さまの利用だけでなく、保護者の皆様が日頃感じておられる「家庭教育の悩み」など、あらゆる「心の悩み」に対しての相談を受けておりますので是非、御利用下さい。

○カウンセラー 三浦 絵里 (みうら えり) 先生

○1学期来校日 5月19日 (月) 13:30~17:30 6月6日 (金) 8:30~12:30
6月20日 (金) 13:30~17:30 7月11日 (金) 13:30~17:30

